



### 家庭菜園懇談会

第1回は参加は、9人の参加でした。

サラダで試食しテレビで紹介されたアイスプラントの苗をとりよせて育ててみたが失敗、この秋再挑戦(田村)。宅地をイモ畑にし黄金のいもをつくっている(渡辺)。広い畑朝5時からいろいろ工夫して取り組む(田

### 手作り自然食品黒砂糖づくり

長尾美佐子

きつかけは、主人が子供の頃を懐かしんだつぶやきからからはじめたこと。色々な野菜、果物、草花を作ったが、自家製の砂糖を作れるとは、思いもよらず、サトウキビを栽培し黒砂糖を作ること二人がはまってしまつて、今冬で五年になります。

確かヤシイパーク産直市で、二本のサトウキビの茎を二百円で買ってきたことからにはじまります。皮を切りかじってみるが、甘い味はするが歯を傷めそうですぐお手上げ、これじゃあなかつたろうか、これは台湾サトウキビか、沖縄サトウキビかと言っているうちに、これを植えてみることにした。娘と三人でやってきた園芸店の温室で育てる

所)。プランターで(八波)。私は聞き役(和田)、サトウキビづくりに取り組ん取り組んだ(長尾夫妻)連作さけるため畑に番号を振り野菜をわりふつてしていること、牛糞堆肥を無料で手にいれる場所と方法、その他もろもろ(川島コンパニオンプランツとしてなすやおくら等の間にマーガレットを植えたところ害虫の密度が減

った(島本)。一写真や参考文書、金塊のような黒砂糖なども持ち寄り話はつきなかつた。第2回懇談会も同じ場所でおこないます。育てることに興味ある方は非参加して下さい。  
日時 11月15日(月)午後2時  
場所 セルフイユ 2階(プリコ吉田店西側)



ことにした。平成19年3月、八本の芽が出る。畑に一芽ずつ植え、しばらくは寒さよけに草などをかけ、少し大きくなると油かすをやる。九月頃には1m、1.5m、十二月には2m、3mの竹のような茎に成長する。一株から八本の茎が出たものもある。この年、1mの茎が三十本ぐらいとれた。これを、黒砂糖にする砂糖所を紹介してもらい見学に行く。来年200Kg(一しめという)持つてくれば砂糖作りをしてくれる

草を茎の根元に置いたり、水を時々かけて世話をした。十二月に入る頃には、びっくりするぐらい成長した。十二月、一束10kgの束を20個作り作業所に持つていく。次の日楽しみにしていた黒砂糖作り、初体験の作業。いいものですね。作業が下手で怒られても少しも腹が立たず、なるほど、これは能率の良い方法だと感心する。(この時は生徒のような気分)、手作り黒砂糖(黄金色)のしこが40個できた。口の中に入れると甘く、いい香りがし、いつまでも口の中をなめまわす。それでも上等品といわれる人のものと味を比べるとどこかが違う。でも満足だ。上等品はどうすればよいか、他の人の話を聞きかじって帰ってくる。充実した一日だった。残しておいた茎を切り、前年同様に芽出しの準備をした。でき

### 第10回高退協スキー研修のご案内

恒例の高退協スキー研修、第10回となる今回は山形蔵王で開催となりました。樹氷に代表される自然景観のよさ、現地までのアクセスのよさ、温泉をはじめとする宿泊施設の良さ、もちろんグレンデの良さなど、どれを取っても大満足のスキー場です。ぜひご参加ください。

日程 2011年2月6日(日)~2月9日(水)  
場所: 山形県蔵王温泉スキー場  
宿泊先: ル・パール蔵王 中森グレンデまで徒歩1分  
費用: ￥90,000円  
(3名1室、朝・夕6食とリフト3日券を含む)  
2名1室の場合は1,000円UPとなります  
募集人数: 15名  
申込先・連絡先: まずは、下記の世話人までご連絡ください。  
井上圭介 TEL 090-7577-1018  
島本 聡 090-9557-6886  
松山和雄 090-9557-3618

申し込みされた方には、旅行日程などの詳細と振込み用紙をお送りします。申込みは12月30日(水)までお願いします。

お詫びと訂正  
九月号 川村かつ枝さん(日高養護学校)は(山田養護学校)の誤りです。おわびし訂正いたします。

友人達との輪深まり、会話も多くなる。レンガ状のものを冷蔵庫に入れておくと一年中カビもはえず、色も味も変化無し。今年(平成22年)の冬も三しめ持つていけそうに成長している。雨が少なかつたので丈が短い、大きく育っている。株は五年以上使えるので、これ以上増やすと我々の身がもたないので増殖はさせないことにする。  
キビ作りをやってみたい方は、相談にのります。時々写真もとっています。